

## 学修概要

保存修復学の概念および基本的事項を学習し、各種修復法の基礎となる知識を理解する。また、各種修復法の特性と臨床手技について理解する。

- 教科書：最新歯科衛生士教本  
歯の硬組織・歯髄疾患 保存修復・歯内療法（医歯薬出版）
- 参考書：1 保存修復学 第6版（医歯薬出版）  
2 保存クリニカルガイド（医歯薬出版）
- 授業時間：火曜日 9:00～9:50, 10:00～10:50
- オフィスアワー：瀧本 正行 (takimoto.masayuki@nihon-u.ac.jp)  
火曜日 17:00～18:00
- 授業の方法：スライドを使用し、適宜プリントを配布する。
- 準備学習・ 事前に必ず教科書を読み、授業内容を理解しておくこと。  
準備学習時間：各々授業時間相当を充てて予習と復習を行うこと。
- 成績評価方法：定期試験（100%）を基本とする。
- 注意事項：講義に必ず教科書を持参すること。
- 実務経験：瀧本正行：現在、日本大学歯学部保存学教室修復学講座に在籍しており、保存治療を専門に行なっているところから、本教科で学ぶ内容の理論がいかに実際に活かされるかについて学ぶ場を提供したいと考えている。

授業日・担当者	講義項目	学修目的・到達目標
第1回 10月1日 瀧本 正行	1. 保存修復学総論 1) 保存修復学とは 2) 修復法の種類 (教) pp. 2-21 pp. 36-37	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保存修復の概念および修復法の種類を理解する。</li> </ul>
第2回 10月1日 瀧本 正行	1. 保存修復学総論 3) 疾患の種類と原因 4) 診査方法 (教) pp. 2-21	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保存修復処置の対象となる疾患およびその診査法を理解する。</li> <li>・ 齲蝕の病態、分類を理解する。</li> </ul>
第3回 10月8日 瀧本 正行	2. 修復治療の流れ 1) 修復治療の概要と処置ステップ 2) 前準備処置 (教) pp. 25-30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 硬組織疾患の特徴をふまえた修復治療の流れを理解する。</li> <li>・ 前準備処置を理解する。</li> </ul>

授業日・担当者	講義項目	学修目的・到達目標
第4回 10月8日 瀧本 正行	2. 修復治療の流れ 3)硬組織切削器具 4)歯髄の保護 (教)pp. 31-36	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 硬組織切削器具を理解する。</li> <li>• 保存修復治療における歯髄保護について理解する。</li> </ul>
第5回 10月15日 瀧本 正行	3. 鑄造修復法 1)特徴と適応症 2)窩洞の分類, 名称, 構成要素 3)メタルインレー窩洞の特徴 (教)pp. 21-24 pp. 61-68	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 間接法修復として, 鑄造修復の特徴および適応症を理解する。</li> <li>• 窩洞の分類, 名称および構成要素を理解する。</li> <li>• メタルインレー窩洞の特徴および具備すべき条件を理解する。</li> </ul>
第6回 10月15日 瀧本 正行	3. 鑄造修復法 4)修復の手順および製作法 5)合着材 (教)pp. 61-68	<ul style="list-style-type: none"> <li>• メタルインレー修復の一般的な手順を理解する。</li> <li>• 合着用セメントの所要性質およびその種類, 組成, 特徴を理解する。</li> </ul>
第7回 10月29日 瀧本 正行	4. コンポジットレジン修復 1)特徴と適応症 2)種類と組成 (教)pp. 38-52	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 直接法修復として, コンポジットレジン修復の特徴および適応症を理解する。</li> <li>• コンポジットレジン修復時の窩洞の特徴を理解する。</li> <li>• コンポジットレジンの種類および組成を理解する。</li> </ul>
第8回 10月29日 瀧本 正行	4. コンポジットレジン修復 3)歯質接着の基礎 4)必要な器材 (教)pp. 38-52	<ul style="list-style-type: none"> <li>• コンポジットレジン修復における歯質接着システムを理解する。</li> <li>• コンポジットレジン修復時に必要な器材を理解する。</li> </ul>
第9回 11月5日 瀧本 正行	4. コンポジットレジン修復 5)修復の手順 (教)pp. 38-52	<ul style="list-style-type: none"> <li>• コンポジットレジン修復の一般的術式を理解する。</li> </ul>
第10回 11月5日 瀧本 正行	5. グラスイonomerセメント修復 1)特徴と適応症 2)種類と組成 3)修復の手順 (教)pp. 52-60	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 直接法修復として, グラスイonomerセメント修復の特徴および適応症を理解する。</li> <li>• グラスイonomerセメントの種類および組成を理解する。</li> <li>• グラスイonomerセメント修復の一般的術式を理解する。</li> </ul>